

2023年度 教育学研究科 入学試験問題（解答別紙）

博士課程後期課程 【正規学生（一般）】	乳幼児教育研究領域	試験科目 専門外国語科目	受験番号	番
------------------------	-----------	-----------------	------	---

解答記入不可

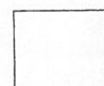
1

問題1 次の英文を和訳せよ。

（この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。）

出典: The Marmot Review (2010) *Fair Society, Healthy Lives The Marmot Review Executive Summary*
Published by The Marmot Review February www.ucl.ac.uk/marmotreview pp.16,18.

なお、図表・脚注は省略している。



2 枚中

1

2023年度 教育学研究科 入学試験問題（解答別紙）			
博士課程後期課程 【正規学生（一般）】	乳幼児教育研究領域	試験科目 専門外国語科目	受験番号 番

解答記入不可

↑

問題2 次の英文を和訳せよ。

（この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。）

[出典] Sally L. Station, Simon S. Smith, and Karen J. Thorpe, "Do I Really Need a Nap?": The Role of Sleep Science in Informing Sleep Practices in Early Childhood Education and Care Settings, *Translational Issues in Psychological Science*, 2015, 1(1), 32-44



2 枚中

2

2023 年度 第二次 教育学研究科入学試験問題

博士課程後期課程／乳幼児教育研究領域／専門外国語科目（解答例・出題意図）

解答例

試験問題の形式、著作権の関係により、解答は省略します。

出題意図に記載のポイントを踏まえた解答が求められます。

出題意図

[問題 1]

本報告は、乳幼児の発達に関わる知識を踏まえたうえで、乳幼児の発達に家庭環境、保育・教育の働きとその質、それらを支持する社会政策が与える影響について指摘している。本課題の結果から、乳幼児の発達について、マクロ・メゾ・ミクロの視点から考察する力を捉えることとした

[問題 2]

本試験は、「博士課程後期課程入学試験」であることを踏まえ、乳幼児期の子ども理解の程度を確認するため、「健康」の観点から、睡眠の科学に関する研究報告を、出題の題材として選んだ。睡眠は、子どもの健康、行動、学習活動に影響を与えることは多くの研究によって明らかになっており、幼児教育・保育の実践においても、それらの知見に基づく活動を重視している。出題の対象とした研究報告は、最新のエビデンスが示す子どもの標準的な睡眠要件が教育実践や健康政策に与える影響を評価したものである。

出題範囲を研究報告の Abstract としたのは、受験者の専門領域に関係なく、子ども理解に必要な健康面に関する知見を得ていれば、概要を把握できる。受験者にとってはこれまでの研究活動で多くの文献の Abstract を読んでいることも想定できる。以上のことから、無理のない入試のレベルであり、乳幼児期の子ども理解の程度を確認するには適当であると考え、出題した。